

主な内容

- 2……消防白書
- 3～6……なばり市議会だより
- 7……アドバンスコープADSホール催物、国津の杜の行事
- 8……「認知症の人と家族の会」伊賀地区つどい・交流会

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp

対象者には、2月中旬に申請書を送付
積極的な登録をお願いします。

対象となる人 ▼身体障害者手帳(肢体1・2級、視覚1・2級、聴覚2級)をお持ちの人

- ▼精神障害者保健福祉手帳(1級)をお持ちの人
- ▼知的障害者で療育手帳Aをお持ちの人
- ▼介護が必要な要介護認定3～5の人
- ▼70歳以上の高齢者のみの世帯

※施設、病院などに長期入所・入院している人を除く
◎上記対象者以外で、災害時に支援が必要と思われる人も登録できます。詳しくは、健康福祉政策室(☎63-7579)または、危機管理室(☎63-7271)へご連絡ください。

登録方法 対象者には、2月中旬に災害時要援護者登録申請書(兼個人情報提供の同意書)を送付予定ですので、これを市へ提出してください。

※登録申請書は、昨年までに登録の意思表示をしていない人へ送付します。一度登録されると、名張市民である限り有効です。

災害時要援護者を地域全体で支援



青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会
会長 伊部 武治 さん

青 蓮寺・百合が丘地域では、市から提供を受けた同意者リストを基に、要援護者在宅マップを作成。そのマップを各自治会長・班長が管理し、災害時の安否確認や避難支援につなげます。

また、昨年9月に行った防災訓練では、災害時要援護者の皆さんに、事前配布した黄色のリストバンドを着けて参加していただきました。これは、災害時、支援を必要とする皆さんを一目で分かるようにし、地域全体で支援していこうとするものです。この取組みは始めたばかりですので、問題点などを検証し、よりよい方法を模索しながら、災害に備えたいと考えています。

このような取組みも大切ですが、災害時に一番必要なことは隣近所の助け合いです。わたしは、日ごろから「呼び掛け、声掛け、話し掛け、絆でつながる隣組」と近所付き合いの大切さを呼び掛けています。また、災害時のいろいろな取組みも、顔と顔が見える関係があってからこそです。災害時支援を必要とする皆さんも積極的に地域行事や、防災訓練への参加をお願いします。

大規模災害時「自助・共助」が不可欠
阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊で閉じ込められたり、生き埋めになったりした人のうち、約98%の人が自力

で脱出、あるいは家族、友人、隣人、通行人に助けられました。また、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県塩竈市の桂島では、島の約半数の家屋が被害に遭う中、島民が助け合い避難することで、

要援護者の同意者名簿は「地域の助け合い」に活用
「災害時要援護者支援制度」では、市は、自力避難が難しい

一人の死者も出ませんでした。このように大規模災害時は、自分の身は自分で守る「自助」家族や地域で助け合う「共助」が不可欠になります。そこで、市は、災害時の地域の支え合いを支援する一つの方法として「災害時要援護者支援制度」を平成22年2月にスタートさせました。



市では、災害時に自力避難が困難と思われる人について、本人の同意を得た上で、災害時要援護者として登録(名簿の作成)を行っています。名簿は支援体制の整った地域づくり組織に提供し、災害時の安否確認や避難誘導の助け合いに活用いただきます。今号では、制度の概要と、青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会の取組みをご紹介します。

健康福祉政策室 ☎63-7579
危機管理室 ☎63-7271

高齢者などへ申請書を送付し、地域関係者に氏名や住所などの個人情報を提供することについての同意を確認。同意した人を名簿に登録します。支援体制の整った地域づくり組織にこの名簿を提供しています。地域関係者は、名簿に記載された人に聴き取りなどをし、個別台帳などを作成。災害発生時には安否確認や避難誘導に役立てます。

この制度は、地域の助け合いにより被害を減らそうとするもので、地域の皆さんが責任を負うものではありません。

災害時要援護者支援制度
災害時に自力避難が難しい人を、事前に登録します。
地域の助け合いが命を救う!

▲宮城県塩竈市桂島(写真)では、地震発生時、島民同士が体の不自由な人を介助するなどして全員が避難。どこにだれが住んでいるかを事前に把握していたことが死者ゼロにつながりました。

人口と世帯数 人口 81,601人(-11人) 男 39,482人(-6人)
1月1日現在()は前月比 女 42,119人(-5人) 世帯数 32,899世帯(+1世帯)

平成25年 名張市消防白書



市内で発生した昨年1年間の火災や救急業務、救助活動の状況ととりまとめましたので、お知らせします。

◎「消防白書」は市ホームページにも掲載

火災

消防本部予防室 ☎63-1412

住宅の火災が13件発生

平成25年中の火災件数は19件(前年比+3件)。約19日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災を種別ごとにみると、「建物火災」が13件で最も多く、次いで「その他火災」が5件、「車両火災」1件となりました。なお「林野火災」は発生していません。

出火原因では、その他火災での「たき火」による火災が3件と最も多く、また建物火災では、前年に発生していない「タバコ」による火災が2件発生しました。その他の主な原因としては、「こんろ」「電気器具」「放火の疑い」などで火災が発生しました。

火災による死者は1人、負傷者は2人発生しました。

火災発生状況

建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合計
13件	0件	1件	5件	19件

※「その他火災」とは、「建物・林野・車両・船舶・航空機火災」以外の火災です。

住宅用火災警報器の設置はお済みですか



名張市消防本部予防室
竹森 康介

住宅用火災警報器は、すべての住宅に設置が義務付けられています。しかしながら、設置されていないご家庭があるのが現状です。

住宅用火災警報器は、警報音や音声などで火災の発生を知らせ、「より早く避難する」「より早く初期消火する」ことができるようにするもので、自身の命はもちろん、大切な家族を守る、住宅防火対策の切り札といえます。

実際に市内でも、タバコの不始末や、こんろの火の消し忘れによって発生した火災を、警報音が鳴ったことで気づき、初期消

火を行えたことにより、大きな被害にならなかった事例がありました。

住宅用火災警報器は、ホームセンターや電気店などで購入できます。まだ設置されていないご家庭は速やかに設置してください。

どこに取り付けばいいの？

すべての寝室と、寝室が2階以上にある場合は、避難経路となる階段に「煙感知式」の住宅用火災警報器を設置してください。

※設置が義務付けされているのは「煙感知式」のものです。なお、「熱感知式」のものは台所への設置をお勧めします。



工事が必要？ 購入の目安は？

電池タイプの場合は、配線工事が不要で、自分で壁や天井にネジで取り付けることができます。購入の際は、日本消防検定協会の「NSマーク」がついているものを選ぶようにしてください。



救急・救助

名張消防署 ☎63-0999



出場件数が3年連続で3000件を越える

平成25年中の救急出場件数は3,387件で、前年と比較すると78件の増加となりました。一日あたり、平均9.3件救急出場したことになります。搬送人員は全体で3,227人となり、前年より87人の増加となりました。

種別ごとの救急出場件数は、急病が2,183件と最も多く、次いで一般負傷の451件、転院搬送の364件、交通事故の259件となっています。

平成25年中の救助活動は33件出動し、前年と比較すると2件の減少となり、29人を救助しました。

救急出場状況

種別	急病	一般負傷	転院搬送	交通事故	その他	合計
出場件数	2,183件	451件	364件	259件	130件	3,387件
搬送人員	2,058人	423人	363人	288人	95人	3,227人

※転院搬送とは医療機関から医療機関へ搬送された事案です。

※その他とは労働災害、運動競技等です。

救助出動状況

種別	火災	水難事故	交通事故	その他	合計
出動件数	3件	1件	12件	17件	33件
救助人員	4人	1人	11人	13人	29人

※その他とは機械による事故、自損行為などです。

救急車の適正利用にご協力をお願いします

救急車の出場件数が増加しています。しかし、救急車を要請した人の約6割は入院の必要のない軽症者でした。

出場要請を受けると最寄の救急隊が出場します。市には4台の救急車がありますが、複数台出場していることもあります。救急車の台数には限りがあるため、要請が重なった場合には、別の消防署所の救急隊が出場することになり、現場への到着が遅れてしまいます。このままでは事故による大けがや心筋梗塞、脳梗塞といった緊急で病院に搬送する必要がある人への救急車の到着が遅れてしまいます。

軽い症状の場合には、本当に救急車を呼ぶ必要があるかどうかを考えてください。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関などをご利用ください。また、どこの病院に行けば良いのか分からない場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター(☎64-1199)で24時間体制で受診可能な医療機関を紹介しています。

傷病者の様子から急いで病院へ連れて行ったほうが良いと思ったり、救急車以外に搬送の手段が無い場合は迷わず119番通報をしてください。本当に必要なときに、本当に必要な人が救急車を利用できるようにご協力をお願いします。

次のような場合は、迷わず救急車を呼びください

- (1) 意識がない(呼びかけ、体に触れても気がつかない)
- (2) 胸や呼吸が苦しい(急な胸の痛み、呼吸困難)
- (3) 頭痛が激しい(経験したことのない激しい痛み)
- (4) 動き・話しづらい(身体の麻痺や言語障害がある)

※その他、ケガによる多量出血、骨折、やけど、普段と様子が違う、体を動かせず救急車以外で搬送できないなどの場合



名張消防署救急救命士
中山 智博

平成26年1月

なばり市議会だより

No. 71

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は **6月 9月 12月 3月** の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1・1 ☎63・7834~5 ㊚64・8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



みなさん
よばれよ!

名張の名酒

県下初! 乾杯条例を全会一致で可決

名張の酒は、私たちの生活や社会活動と密接につながる伝統産業・文化として親しまれてきました。古来の食文化とともに歩んできた名張の伝統産業や酒文化を守り育みながら地域文化の発展へとつなげなければなりません。

そこで本市議会では、名張の酒「名酒」による乾杯の普及を促進し、市の経済の振興および地域文化の発展を図るため、12月4日、議員提案による「伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例」を全会一致で可決、制定しました。

新年のごあいさつ



市民の皆さまにおかれましては、晴れやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろより、市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

地方分権の進展により、地方自治体の権限が増大する中、議決機関としての議会の責任と役割はますます重要になってきております。

市民ニーズを的確に把握し、皆さまの幸せの実現や福祉のさらなる向上のため、議会の機能をより一層強化し、議員一丸となって全力で取り組んでまいります。

改革にゴールはありません。議会改革検討委員会からの答申を受け、その具現化のため、早速、議会改革推進会議を立ち上げました。本年は、議会での議論の論点・争点を明確化するため、執行部の「反問権」を導入したいと考えております。そのことは、議員の資質向上にもつながるものと確信しております。また「議会報告会」の実施などについても検討してまいります。

本年も、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

名張市議会議長 石井 政

平成25年12月定例会では18議案を可決

12月定例会(第358回)は、12月4日開会、12月20日閉会の17日間の日程で行った。

審議した案件は、伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例などの条例制定4件、市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正などの条例改正2件、平成25年度名張市一般会計・特別会計・企業会計の補正予算6件、財産の取得1件、公の施設の指定管理者の指定3件、教育委員会委員の人事案件1件、意見書の提出1件。これらの議案は本会議・常任委員会慎重に審議し18議案を原案通り可決した。

一般質問は3日間行い、9議員が登壇し市政全般について活発に議論した。

(補正予算)

平成25年度一般会計の12月補正予算は、3億1,960万円の増額補正で補正後の予算は245億3,230万円となった。病院事業会計で災害拠点病院体制整備に係る事業費の追加などによる2億7,420万円の増額、その他各会計は人件費の精査などによる補正を行った。

Q&A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

● まちづくり・生活・健康

公明党

細矢 一宏 議員



Q データヘルスの活用

日本人は、人生の終盤において病と闘う期間が総じて長く、平均寿命と健康寿命に大きな差を生じている。過剰受診・重複受診・薬品の過剰摂取を防ぎ健康寿命の延伸を図るとともに、生活習慣病の低減をはかるため、レセプト(診療報酬明細)・健康診断情報などの活用と、看護師や保健師による訪問指導などの実施を求める。



A 平成26年度より活用

市が取り組む「ばりばり現役プロジェクト」では、3年間の重点目標として、「特定健診およびがん検診の受診率向上」「慢性腎臓病・高血圧の重症化予防」を掲げている。26年度からは三重県国民健康保険団体連合会のデータベースの利用が可能となるため、特定健診情報・レセプト情報・介護情報を利用した効果的な保健指導を積極的に推進していく。

日本共産党

橋本 マサ子 議員



Q 介護保険改悪するな

国で介護保険制度の改悪が議論されている。これまで、ヘルパーの専門的支援に委ねられてきた要支援者への対応を、NPOやボランティアに移行しようとしている。この事は経費削減が狙いであり、利用者の不安や事業者の運営困難が生じる。介護予防には、現在の地域支援事業の充実が求められる。以前から、まちの保健室の体制強化を要請しているが、どうなったか。

A 限界がくるため理解

高齢化が顕著になり、このままでは財政面に限界がくる。国の動向を見極めながら、スムーズに移行したい。来年度の介護保険推進協議会で話しあっていく。まちの保健室は、その中で、体制強化していく。



心風会

柳生 大輔 議員



Q 亀井市政3期の総括

亀井市政3期11年8カ月を振り返ると、多額の市債を抱え財政再建団体に陥る危機的な財政状況の中、平成14年4月に市長就任後、直ちに財政非常事態を宣言し、今日まで行財政改革に取り組んできた。16年に総合計画「理想郷プラン」を策定して、福祉の理想郷の実現を目指すとともに財政再建にかかる施策や重要課題の推進をしてきた。財政危機は脱却したものの多くの課題も残る。市長自身、これまでの3期をどう総括しているか。

A 一定の成果が出た

市民の幸せといつまでも住み続けたいまちづくりに一杯頑張ってきた。課題の積み残しもあるが、就任時直面していた財政問題も健全化に向かってきている。名張躍進に向けて成果も上がっていると思う。残された任期を全力で全うしたい。



● 防災・産業

清風クラブ

森岡 秀之 議員



Q 総合防災訓練の検証

平成25年9月22日に名張市全域で実施した総合防災訓練は、これまで実施していた市民の皆さんに見てもらった展示型訓練から、自助・共助の方法を自分達が見つける訓練に転換されたこと事だが、その検証は。

A 展示型訓練から脱却

今回の訓練では安否確認を行う避難訓練、公民館などを会場とした避難所開設訓練、市と地域の災害対策本部が相互の連携を図るため、防災行政無線を活用した通信訓練など実践型の訓練とした。これらの訓練を通し、安否確認や災害時要援護者への支援、避難所での役割分担など、今後の課題も明らかになり、施策に反映する。



無党派

高田 稔嗣 議員



Q 西部に防災拠点

西部地域は人口減少地域で高齢者が多く暮らす地域だ。校区再編された赤目小学校区全体でも人口減少と少子高齢化が進んでいる。消防本部が鴻之台へ移転して以来、市西部地域への到着は約3分延着と推測する。西部地域約1万4千人、5千世帯の安心構築を求める。救急車を中心とした防災拠点の早期実現を望む。

A 引き続き検討する

錦生地域は無医村地域になり非常に心を痛めている。早期に整備していきたい思いはあるが非常に厳しく、救急搬送の件も含め、引き続き検討する。



● 防災・産業

清風クラブ
常俊 朋子 議員



Q 国際・食彩・文化祭
「この当地区でまちおこし
in名張」開催の熱い思いを、
主催者の一員として今後ど
のように活かし、発展させ
ていくのか。

A 地域力につなげたい

市内の若手の皆さんの発案
により企画が進められ、市
制施行60周年記念事業とし
て、実行委員会を組織し、オ
ール名張で開催をした。同
時開催の「三重の魅力・名
張元氣フェア」の出店者や
「隠街道市」の主催者である
名張地区まちづくり推進協
議会の関係者からも、おお
むね良い感想やご意見をい
ただいた。今後まちづくり、
まちおこしにいかにつなげ
ていけるかということに主
眼をおいている。本市の活
性化に向け大きな財産とな
っていくものと期待してい
る。



● 教育

心風会
永岡 禎 議員



Q 高等学校の統合問題

名張桔梗丘高校と名張西高
校との統合が県から発表さ
れた。これに対し、伊賀市
議会・名張市議会は通学費
用の問題などに関して要望
書を提出する。市長・教育
長の考えは。統合後の施設
利用について、近大高専や
近畿大学と、高専の規模拡
大・看護学校の誘致などに
ついて話し合いを進めては
どうか。さらに県に対して
は、三重国体などを控えて
県の宿泊施設・練習場とし
て整備するよう求めている。



名張桔梗丘高校

A 十分協議して行く

要望書の判断はあくまで県
であるが、高校統合は非常
に残念だ。跡地利用につい
ては、地元、議会と十分協
議して判断する。

清風クラブ
吉田 正己 議員

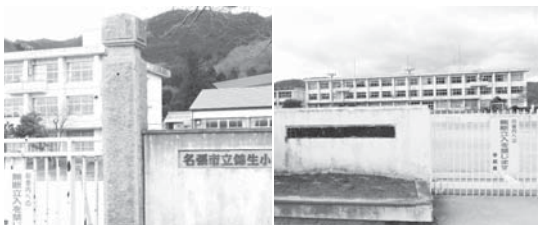


Q 前期計画の進捗状況

小中学校の規模・配置の適
正化前期計画の進捗状況を
問う。

A 協議会・学校と協議

現在、平成26年4月からの
統合に向けて、子どもたち
にとってもよりよい教育環
境を整え、スムーズに新し
い環境に適應できるように、
統合準備委員会の皆さまや
学校との協議を行いながら、
交流学習やスクールバスの
運行計画などを進めている。



統合される錦生小学校(左)と赤目小学校(右)

みらい
幸松 孝太郎 議員



Q タブレットの導入を

国の教育の情報化ビジョン
は、情報通信技術を活用し
て、学校教育の情報化の推
進に向けて文部科学省や総
務省がモデル事業を実施し
ている。平成26年度には、
当初予算化も準備している。
名張市も国の事業を活用し
て、小中学校にタブレット
型端末を導入するように提
案したい。

A 授業に1人1台PC

教育の情報化の推進は、学
力向上の視点においても、
ICT学習環境の整備は重
要と考えている。このたび、
教育センターにタブレット
型PCを導入した。26年度
は、中学校の技術の授業に
おいて生徒1人に1台のPC
を計画している。将来的
には、市内小中学校へタブ
レット型PCの導入に向け
て、インターネットに接続
できるように基盤整備をし
たい。



Q & A

その他質問

無党派
浦崎 陽介 議員



Q 人生における記念日

婚姻届や出生届の提出は、人生におい
ての記念すべき日であり、写真に収め
る人も多い。写真撮影の場を設けるな
ど、届出をする皆さんのために工夫が
必要ではないか。今後の人口減少を抑
えるためには、出生率や婚姻率を高め
るためのさまざまな取組みが必要であ
り、市の職員が年齢や役職を問わず、
一丸となって本首で名張市の将来像を
考えるべきだ。

A ゼロ予算ベースで行う

婚姻や出生届の提出の際に記念撮影
ができる場所をロビー内に設ける予定
をしており、年内に記者発表を行い周
知する。◎12月24日ロビーに設置

公明党

吉住 美智子 議員



Q 地場産業振興

9月に東京、日本橋にオープンした
「三重アラス」の売り上げは、順調に
推移しているとのことだ。名張の物
産の売り上げ状況と、今後、地場産
業振興および観光振興に、どのよう
につなげるかを問う。

A 三重テラスで発信

名張の事業者から8品目を販売。平
成26年1月10日を名張の日、11日を
東大和西三重の日と設定し、名張の
農産物を販売するとともに、人と人
の出会いの場を作る。顧客のニーズ
に合った商品の選定で、名張の情報
発信をする。

※ ICT (Information and Communication Technology) …情報通信技術
※ タブレット型PC…液晶ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを登載し、ペンや指で操作する携帯できるパソコン

日本共産党

三原 淳子 議員



安心の保育を

平成27年4月から、子ども子育て新制度が施行されるにあたり、事業計画が立てられる。保育料は上げることなく、保育水準の充実を図りながら、保護者の要望に応える計画を求める。企業参入はさせず、市内どの幼稚園・保育所(園)に行っても安心して預けられる保育と幼児教育の充実を求める。

市として責任を持つ

保育料は国の基準を考慮しながら、今より高くないように設定する。市として保育の実施に責任を持ち、社会福祉法人・学校法人と連携を保ちつつ、保育と幼児教育の充実を図る。

公明党

富田 真由美 議員



保健体育事業の支援

保健体育総務費の事業は、スポーツやレクリエーション活動の普及と円滑な運営、市民の健康増進を図っていくため、総合的に使われている。高齢化に伴う施設の整備として、グラウンドの屋外トイレを洋式トイレに改装する必要がある。子どもたちに関しては、運動施設に通うため、コミュニティ交通の曜日や時間帯の調整も必要ではないか。

改善策を模索する

それぞれ利用者からの要望を聞いていく。今後、関係機関と協議し改善策を模索していく。

第358回定例会 審議結果

全会一致

住宅地汚水処理施設の設置及び管理に関する条例の制定、住宅地汚水処理施設分担金条例の制定、市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正、火災予防条例の一部改正、財産の取得について、公の施設の指定管理者の指定(総合福祉センターふれあい)、公の施設の指定管理者の指定(老人福祉センター「ふれあい」)、公の施設の指定管理者の指定(市営住宅等)、平成25年度一般会計補正予算(第4号)、平成25年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)、平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)、平成25年度介護保険特別会計補正予算(第2号)、平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)、平成25年度病院事業会計補正予算(第1号)、教育委員会委員の任命についての同意、伊賀名張の酒・名酒で乾杯を推進する条例の制定

表決が分かれた議案

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定、消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書の提出

採決の結果は、上記のいずれの案件も右表のとおり

Table with 2 rows and 16 columns showing voting results for various parties and members.

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

議会改革 ing

議会改革推進会議を設置

「反問権」「議会報告会」などの導入実施に向けて検討を進めます

平成25年11月25日に、議会改革検討委員会から議長に答申が提出されたことを受け、名張市議会として答申内容を実現するため、「議会改革推進会議」を設置しました。特に、現議長が議長選挙時に表明した「反問権」については、論点・争点の明確化と議員の資質向上に大きく貢献すると考えられることから早期に検討を進めます。



さらに、市民委員から強くご要望をいただきました「議会報告会」、「議員問討議」などについても、答申順に検討し、必要に応じて議員の今任期中に会議規則の改正および要綱などの制定を行い、改選後、直ちに実行できるよう進めてまいります。

女性が輝くまち ~女性の視点に配慮した防災対策への提言~

名張市の女性議員の比率は30%、女性幹部職員の人数は県下でも上位です。このことを生かして、女性議員と女性幹部職員で懇談を行い、女性の視点を生かした防災対策への提言をまとめ、11月8日に市長へ提出しました。



内容は「主体的な担い手として、女性が参画できるよう関係機関への働きかけ」や「避難所の開設や運営では、男女の違いや人権に配慮し安全・安心の確保」などを提起しています。

もっと近くに、もっと身近に名張市議会

いつでも見れます「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

平成25年12月から、一般質問の3日間だけでなく、各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。

また、生中継を見れなかった人も、インターネットで録画配信をご覧ください(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の上記ボタンをクリックしてください。

3月

議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。

- 2月24日(日) 開会
27日(水) 一般質問
28日(木) 一般質問
3月 3日(日) 一般質問
4日(月) 補正予算
5日(火) 当初予算
6日(水) 予算特別委員会
7日(木) 総務企画委員会
10日(日) 教育民生委員会
11日(月) 産業建設委員会
14日(木) 採決

アドバンスコープ ADSホール **催物**
☎ 64-3478

■ **100名) 限定コンサート**
突き抜ける伝統シリーズ Vol.2
ピアノ…松尾 久美 チェロ…伊藤 悠貴
日時 2月11日(祝) 午後2時~3時30分
入場料 1,500円 当日2,000円
☎ アドバンスコープADSホール
☎ 64-3478

■ **歌仲間夢の歌謡まつり** ◎入場無料
日時 2月16日(日)
午前9時40分~午後5時30分
☎ 野々口 ☎ 64-7784

■ **第13回大人たちのdoki dokiコンサート**
日時 2月23日(日) 午後1時~4時45分
◎入場無料
☎ アドバンスコープADSホール
☎ 64-3478

国津の杜の行事
☎はぐみ工房あらかぎ ☎62-6920

木工教室
ガーデングッズ収納棚を作りましょう。
日時 2月9日(日) 午前9時30分~正午
講師 土井 義政さん 定員 10人
参加費 1,700円(材料費含む)
持ち物 手袋、タオル
申込 1月20日(日)から27日(日)までに、電話
で問い合わせ先へ
※ 先着順。参加者が少ない場合は中止

なせ宿 催し
☎ 旧細川邸 やなせ宿 ☎ 62-7760 月曜休館

■ **やなせ宿郷土史講話会**
~懐かしき名張の風景~
日時 2月1日(日) 午後1時30分~3時30分
内容 伊勢街道(初瀬街道)シリーズ
第四講…新田編(新田~庄田)
講師 松鹿 昭二さん
(名張郷土研究会代表顧問)
◎参加無料。申込不要

保健センター(朝日町)での親子すくすく行事
☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

1歳6か月児健診	3歳6か月児健診
● 24年7月生 2月4日(日)・5日(月)	● 22年8月生 2月18日(日)・25日(日)
● 24年8月生 3月4日(日)・5日(月)	● 22年9月生 3月18日(日)・19日(月)

■ **生後5か月~8か月ごろの離乳食教室**
2月12日(日) 午後2時~3時30分 ※要予約
★ 乳幼児健康相談(同日 午前9時30分~11時受付)

2月7日(土) 蛭子神社前で
1000人にかず汁を振る舞います

日時 2月7日(土) 午後1時~
※ なくなり次第終了
場所 蛭子神社前(鍛冶町)
◎ 2月7日・8日は蛭子神社周
辺で交通規制が行われます。
公共交通機関をご利用ください。
☎ 名張市観光協会 ☎ 63-9148

松明調進行事
「松明切り出し・調製」

東大寺二月堂で行われる修二会(お水取り)で用いられる松明木を調製します。※見学可
日時 2月11日(祝) 午前8時~午後3時
場所 極楽寺(赤目町一ノ井)
◎参加無料。申込不要
☎ 春を呼ぶ会(名張市観光協会内)
☎ 63-9148

宝くじ助成でまちづくり備品などを購入しました

財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業と地域防災組織育成事業を活用して、10の自治会などが備品を購入しました。
☎ 地域経営室 ☎ 63-7484



年金 通信 国民年金や厚生年金の老齢年金などを受給されている皆さんへ

■ **「平成25年分 公的年金等の源泉徴収票」が送付されます**
国民年金・厚生年金の「老齢年金」など、老齢(退職)を支給事由とする公的年金は、税法上「雑所得」として所得税の課税対象になっています。

そのため、日本年金機構は、年金を支払う際に所得税の源泉徴収を行い、老齢年金などの受給者全員に「公的年金等の源泉徴収票」を作成しています。お手元には1月下旬ごろに届く予定です。

2つ以上の年金を受けている人や、年金のほかに給与所得などがある人は確定申告の際、源泉徴収票の添付が必要になりますので、大切に保管してください。

なお、障害年金や遺族年金については課税対象とならないので源泉徴収票は送付されません。

■ **確定申告の際には控除証明書を忘れずに**

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税などの社会保険料控除の対象となります。

このため、一年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(はがき)」が、日本年金機構本部から昨年11月上旬に送付されています。確定申告の際には、必ずこの証明書や領収書などを添付してください(昨年10月1日から12月31日までに、はじめて保険料の納付があった人は、2月上旬に控除証明書を発送)。確定申告を提出するまでに、この証明書が届かないときは、津年金事務所(☎059-228-9188)へ(お問い合わせには、基礎年金番号が必要です)。

▼ 源泉徴収票のお問い合わせ ☎0570-05-1165 (IP電話などの人は☎03-6700-1165)

▼ 控除証明書のお問い合わせ ☎0570-070-117 (IP電話などの人は☎03-6700-1130)

※ 控除証明書のお問い合わせ電話番号がつながるのは3月14日(金)までとなります。

年金相談 日時 2月25日(日) 午前10時~午後3時(受付は午後2時45分まで)
※2月は1回のみ開催になりますので、ご注意ください。
場所 産業振興センターアスパ(南町) ☎ 保険年金室 ☎ 63-7445

次号予告
子育て応援サイトを開設



介護老人保健施設「ゆりの里」の臨時職員を募集

募集職種／必要な資格／給与
 ▼介護福祉士／介護福祉士／時給1,120円～
 ▼介護助手／介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)／時給1,100円～
 ▼介護補助員／なし／時給1,060円～
 ※雇用保険・健康保険など各種保険制度あり
 勤務場所 介護老人保健施設「ゆりの里」(百合が丘西1)
 ◎詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 介護老人保健施設ゆりの里 ☎ 61-1155



看護専門学校 臨時看護教員を募集

業務内容 看護学生の実習指導など
 雇用期限 平成26年3月31日
 ※契約更新の場合あり
 勤務時間 午前8時30分～午後5時
 採用予定人数 1人 給与 時給1,470円
 申込 1月31日迄までに、履歴書、看護師免許の写しを看護専門学校(百合が丘西5-32)へ
 ◎採用条件など詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 看護専門学校 ☎ 64-7700



平和を、仕事にする。 自衛官募集

募集種目／応募資格
 ★幹部候補生 一般／22歳以上26歳未満の人
 ※ただし、20歳以上22歳未満の大卒者(見込み含む)、28歳未満の修士課程修了者(見込み含む)も応募資格あり
 応募期間 2月1日(日)～4月25日(日)
 ★幹部候補生 歯科／専門の大学を卒業(見込み含む)した20歳以上30歳未満の人
 応募期間 2月1日(日)～4月25日(日)
 ★幹部候補生 薬剤科／専門の大学を卒業(見込み含む)した20歳以上28歳未満の人
 応募期間 2月1日(日)～4月25日(日)
 ★予備自衛官補 一般／18歳以上34歳未満
 応募期限 4月2日(日)
 ★予備自衛官補 技能／18歳以上で、国家免許資格等を有する者(資格により53～55歳未満)
 応募期限 4月2日(日)
 ◎応募年齢は平成26年4月1日の年齢。試験日など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 自衛隊伊賀地域事務所 ☎ 21-6720



聞こえにくいで困っていませんか? 「きこえの学習会」を開催

日時 2月1日(日) 午後1時～4時30分
 場所 市役所1階大会議室
 演題／講師 ▼難聴者体験談とコミュニケーションについて／田代 慶藏さん、山本 並美さん(三重県難聴・中途失聴者協会)
 ▼補聴器について／山田 幸さん(認定補聴器技能者) ※便利グッズの紹介や公的援助・サービスの紹介もあります。
 ◎参加無料。申込不要。要約筆記あり。補聴援助用の磁気誘導ループ設置

☎ 高齢・障害支援室 ☎ 63-7591



体育施設指定管理者自主事業 「HOS テニス教室」参加者募集

コース名／開講日
 ▼火曜日コース／2月4日(火) ※曜日固定
 ▼水曜日コース／2月5日(水) 毎週1回
 ▼木曜日コース／2月6日(木) 全8回
 ▼金曜日コース／2月7日(金)
 ▼土曜日コース／2月8日(土)
 場所 市民テニスコート(夏見)
 講師 佐伯 浩幸(HOS専属インストラクター)
 参加費(全8回) ジュニア…8,400円
 一般昼…10,800円、一般夜…12,600円
 定員 各12人 ※先着順
 申込 1月27日(日)以降に、総合体育館にある申込用紙を書いて、参加費を添えて同窓口へ
 ◎時間やクラスなど、詳しくは、問い合わせ先へ



☎ 総合体育館 ☎ 63-5339



1月26日は文化財防火デー 文化財を守る 消防訓練実施

日時 1月26日(日) 午前10時～11時30分
 小雨決行。中止決定は午前7時に判断し、テレホンサービス(63-9500)で案内します。
 場所 福成就寺境内(箕曲中村)
 参加団体 地域住民・団体、市教育委員会、市消防団、市消防本部
 ※訓練では消防車両がサイレンを鳴らします。一般の見学可能

☎ 名張消防署 ☎ 63-0999



「認知症の人と家族の会」伊賀地区つどい・交流会開催

認知症の人を介護する家族がつらさを抱え込んでしまわないように、情報交換の場、近況報告の場として開催します。
 日時 1月28日(火) 午後1時30分～4時
 場所 総合福祉センターふれあい(丸之内)
 参加費 200円 ※認知症の人は無料。家族の会会員は100円
 ◎申込不要。認知症の人が参加する場合は、事前に問い合わせ先へ

☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833



障害者アグリ就労推進研修会を開催

日時 2月19日(土) 午後1時30分～5時30分
 場所 産業振興センターアスピア(南町)
 内容 ▼基調講演
 演題 「農」と「福祉」が共に輝くまちづくり～農業分野における障害者雇用の実現に向けて～
 講師 小柴 有理江さん(農林水産政策研究所研究員)
 ▼事例報告
 ▼パネルディスカッション
 申込 2月12日(日)までに、住所、氏名、連絡先を書いて、ファクス、電子メール(shien@city.nabari.mie.jp)などで問い合わせ先へ ※電話申込可。参加無料

☎ 障害者人材センター ☎ FAX 63-0026



身近なトラブルでお困りの皆さんへ 民事調停で円満な解決を!

身近なトラブルが発生した場合、それを解決するためには、さまざまな手続きがあります。裁判所には、裁判のほかに、裁判官や調停委員の立会いのもと、話し合いによって、トラブルを円満に解決する「民事調停」という手続きがあります。
 民事調停の利点 ▼裁判官や調停委員が関与し、実情に即した解決を図ることができます。
 ▼訴訟に比べ、手続きが簡単で費用も低額です。
 ▼手続きが非公開なので秘密が守られます。
 ▼合意を記載した調書は、確定判決と同様の効力があり、執行力があります。

☎ 津簡易裁判所調停係 ☎ 059-226-4614

広告

歯周病外来 口臭・歯ぐきのうずき・歯ぐきからの出血・歯が浮く・歯ぐきの腫れ・頬の腫れ・あご腫れ・あごのリンパの腫れ、しこり・歯がぐらぐら・歯が抜けた・痛くて咬めない

http://alice-dental.com/ 歯科CT検査(結果即日)

血が出る **口臭**

アリス新谷歯科・矯正歯科

ちょっとした悩みでもお電話下さい ☎(0595) 65-1881

診療時間 月|火|水|木|金|土|日|祝
 AM 9:30～PM 1:00 ○○/○/○/○/○/○/○
 PM 3:00～PM 7:30 ○○/○/○/○/○/○/○
 ▲は PM 3:00～PM 6:30 まで

名張市桔梗が丘2-7-1 8

広告

公共下水道・集落排水への切替工事
 水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
 名張市指定工事店
 TEL: 63-2525
 〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください

住宅設備・増改築 設計・施工

FUKUTA

バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります